

朝夕は、秋を感じる季節になりました。長袖を着て、登校している子も増えてきました。令和4年度も、折り返し地点が近づいてきました。今月7日が、一学期終業式です。二学期に入ると直ぐに、5年生の自然教室、6年生の修学旅行があります。引き続き、保護者や地域の皆様のご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

10月の行事予定

5日(水) 2・4・6年なかよし 参観・懇談会 6年修学旅行説明会	18日(火) 特別日課4時間(給食あり)
6日(木) 委員会活動(5・6年生)	19日(水) 6年修学旅行(東京方面1泊2日)
7日(金) 一学期終業式	24日(月) 学校保健委員会
11日(火) 二学期始業式	27日(木) 大岡信巡回展示(11/9まで) クラブ活動(4年生以上)
5年自然教室(箱根の里1泊2日)	28日(金) 1年校外学習
12日(水) バスの乗り方教室(2-2・2-3)	清掃ボランティア 3日(月) 17日(月)
14日(金) バスの乗り方教室(2-1)	朝の読み聞かせ 24日(月) 28日(金)

ひねり王子のすご技を見た

リオオリンピック体操男子団体で金メダリスト、種目別個人跳馬で銅メダルに輝いた白井健三氏(現日本体育大学 助教)に来ていただき、3・4年生が子供たちからの質問に答えていただいたり、目の前で前方宙返り2回ひねり等を見せていただいたりしました。圧倒される演技の数々を見ることができました。



名将、宇津木妙子監督が来た

全日本女子ソフトボールチームの監督をされていた宇津木妙子氏に来ていただき、5・6年生がアソボールの実技体験と、ご自身が座右の銘である「努力は裏切らない」のお話を聞くことができました。テンポ良く子供たちを動かし、あっという間の1時間でした。



学校保健委員会のご案内

日時:10月24日(月) 15時から16時

場所:北小学校ランチルーム

内容:子供のストレス症状と対処法

講師:北小スクールカウンセラー

臨床心理士 石川 令子 氏

地域の方で参加希望がありましたら、教頭(中山)
986-0512までご連絡ください。

PTA 奉仕作業のご案内

日時:10月29日(土) 9時から10時30分

集合場所:北小学校 体育館

PTA環境美化部が中心になって計画をしています。詳細は、9月26日配布の案内をご覧ください。3年ぶりの開催になります。多数の皆様のご協力をお願いいたします。

北小のブログをご覧ください

日々の学校生活のようすをブログ(日記形式)で公開しています。インターネットに接続しているパソコンやスマートフォンで閲覧することができます。



北小の働き方改革をご覧ください

静岡県教育委員会発行の E ジャーナル第245号に北小学校が実践している働き方改革が動画で紹介されています。ぜひ、ご覧ください。



夏休みに取り組んだ理科の自由研究で、6年2組 森川大幹さんが、静岡県教育研究会から表彰されました。研究内容を一部紹介します。

「私は昔から、どうでもいいこと、例えば「今地球が爆発したらどうするか。」等を真剣に考えてしまう性格があります。他の人からは、「そんなことは、考えない方がいいよ。」と言われる。そこで私は、その変な悩み事を、ロボットが解決してくれたらおもしろいと思い、この研究をすることにしました。しかし、全ての悩みに対応させることはほぼ不可能なため、クラスみんなにアンケートをとることにしました。その中でも悩んでいる人が多かったのは、「テストの点数」「いじめ」「簡単なことを深く考えてしまう」の3つに絞り、人工知能を用いて分析させました。ここで人工知能を使ったわけは、従来は登録した単語にしか対応しなかったコンピュータに、意味を分析させることで判断に幅を持たせたからです。結果は目的どおり悩みに返事をさせることができました。今後は、今回できなかった人の声とノイズを判断して、より自然な会話になるようにすることや、より長期的に人と同じように仕事ができるようなロボットを作っていきたいと思います。」

右の写真は、校長室で静岡県教育研究会からの賞状を授与したときのものです。



6年生が、4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果を分析しました。この結果は6年生だけのことではなく、北小全体の結果と捉えています。「国語」「算数」「理科」の平均正答率が全て、全国・静岡県よりも「極めて高い」という結果でした。

6年生には個票を10月7日にお付けします。

全国学力・学習状況調査 北小の子供たち [4月19日実施 6年生対象]

①全国や県の平均正答率との比較

国語	算数	理科
極めて高い	極めて高い	極めて高い

②各教科の結果について 全国・県と北小との平均正答率を比較して☆印で表示しました。 ☆☆☆☆極めて高い ☆☆☆☆大変高い

国語	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴 や使い方	我が国の言 語文化
全国との比較	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆
県との比較	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆

国語は全体的にできていますが、個々の問題を見ると、目的に応じて文章中から必要な情報を見付け、関連付けたり条件に合うように整理したりして記述する問題にやや課題が見られました。学習の中で文章を書く機会を確保し、本文中の言葉を根拠にしながら自分の考えを書くこと、筆者の考えをまとめること、文章を要約することなど、様々な課題に応じた書く経験を通して、書く力、まとめる力をつけられるようにしていきます。

算数	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
全国との比較	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
県との比較	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆



算数は全体的にできていましたが、割合の理解について課題が見られました。

りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。
250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。このとき、(ア)
(ア)に入る文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。
1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

上の問題は実際に出题されたものです。割合は子供にとって捉えにくい内容の一つですが、問題の設定場面を整理して正しく理解したり、実際の生活に視野を広げて考えたりする活動を学習の中に取り入れ、定着を図っていきたいと思います。

理科	エネルギー	粒子	生命	地球
全国との比較	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
県との比較	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆



理科は全体的にできていましたが、実験の結果を根拠にして考察することに課題が見られました。実験や観察の結果について、その結果から言えること、考えられることをまとめる機会を確保し、理科の見方・考え方を働かせる活動を充実させていきたいと思います。

③児童質問紙について (生活や学習などについての様子を選択形式で調査)

「朝食を毎日食べている」「毎日同じくらいの時刻に起きている」「人が困っているときは、進んで助けている」「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」と答えた児童の割合が高く、国や県よりも高かったです。昨年度低かった「家で自分で計画を立てて勉強している」は、改善が見られました。早寝早起き朝ご飯といった生活習慣が身に付いていると、健康で落ち着いた学校生活を過ごすことができます。さらには、学力向上につながります。子供のよさを引き出し、認め、心身共に健やかに成長できるよう、教職員一同努めて参ります。ご家庭でも、お子さんへ温かな励ましを今後ともよろしくお願いいたします。